

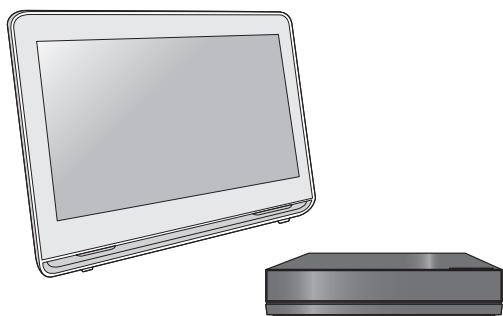
Panasonic®

取扱説明書 基本操作編 ホームナビゲーション

品番 HF-MC10A2DH

安全上のご注意

ご使用前に必ずお読みください。
(5~10ページ)



はじめに ▶

基本操作 ▶

設定 ▶

必要なとき ▶

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
●「取扱説明書」(準備編・基本操作編および内蔵の取扱説明書)をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
●保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

以下のホームページから最新の取扱説明書を参照することができます。

<https://panasonic.jp/support/hnavi/dh/manual/>

本機の詳しい操作説明について

本書はモニターの基本的な操作説明をしています。

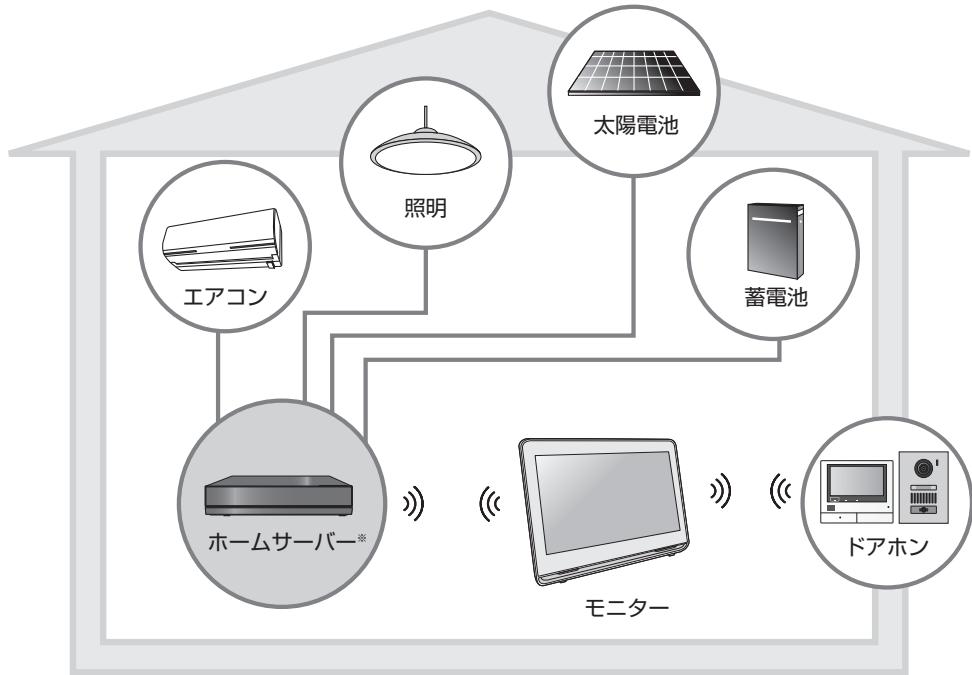
モニターの詳しい操作説明および本体をテレビに接続して操作する方法は、
内蔵の取扱説明書(→ 4)をご覧ください。

保証書別添付

TQBS0357-1

本機の特長

システム構成例



*本書ではホームサーバーを「本体」と記載しています。

本機は、ECHONET Lite に対応した機器などをネットワーク接続することでモニターから、ご自宅のエネルギー情報を確認したり、エアコンや照明などの室内機器の操作、ドアホンでの来客対応などをすることができます。また、テレビ放送の視聴、録画、再生をすることもできます。



エネルギー情報を確認する

▶ 19 ページ

ご自宅の使用電力や発電の様子などを確認することができます。



宅内の機器を操作する

▶ 20 ページ

エアコンや照明などの宅内機器の操作をすることができます。



ドアホンと連携する

▶ 22 ページ

ドアホンの着信応答やセンサー映像の確認などをすることができます。



テレビを見る

▶ 23 ページ

テレビ放送の視聴、録画、再生などを楽しむことができます。

接続できる機器について

ホームナビゲーションと接続し、動作を確認した機器（以下、動作確認済み機器という）および動作確認が取れた内容（以下、動作確認内容といいます）については、下記サポートサイトにてご確認ください。

<https://panasonic.jp/support/hnavi/dh/>

- ご使用に当たっては、動作確認済み機器以外は接続せず、また動作確認済み機器における動作確認内容以外には使用しないでください。動作確認済み機器における動作確認内容以外の使用・操作によって、あるいは他社の機器における操作や性能に起因して生じた損害について、当社は一切の責任を負いません。
- 動作確認済み機器および動作確認内容については、当社で動作の確認をした結果であり、全ての製品・機能での動作を保証するものではありません。
- 接続検証データは、基本的に取扱説明書などに従い正しく施工・設置・設定された状態での検証結果です。個別に施工・設置・設定された状態を保証するものではありません。
- 動作確認済み機器に関する質問は、各メーカーにお問い合わせください。

目次

「安全上のご注意」を必ずお読みください (→5~10ページ)

本機の特長	2
-------------	---

はじめに

はじめに	11
各部の働き	12
モニターの設置について	15
充電する	16

基本操作

モニター画面の操作について	17
ホーム画面について（モニター）.....	18
エネルギー情報を見る	19
宅内の機器を操作する	20
ドアホンやセンサー/カメラを使う	22
テレビを見る / 放送中の番組を録画する	23
予約録画する	24
録画した番組を再生する / 消去する	25

設定

設定する	26
------------	----

必要なとき

こんな表示が出たら	28
故障かな！？	30
廃棄について	32
著作権など	33
保証とアフターサービス (よくお読みください)	35

内蔵の取扱説明書を見る

詳細な取扱説明書は本体に組み込まれていますので、モニターでご覧ください。

1 「ホーム」をタッチする

表示がない場合は、画面に触ると表示します。

2 「設定」をタッチする

3 「取扱説明書」をタッチする

4 知りたい項目をタッチして選ぶ



万一、リコール対象（当社が無償で点検・修理、または交換などを行うこと）になったとき、不安全を回避するために、当社がモニター画面でお知らせしたうえで、充電含む一部機能を停止させることができます。

安全上のご注意（必ずお守りください）

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



危険

「死亡や重傷を負うおそれが大きい内容」です。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



気をつけていただく内容です。



次の安全上のご注意は、廃棄時取り出した充電式電池に適用されます。

モニター専用の充電式電池です

この機器以外に使用しない

取り出した充電式電池は充電しないでください。

- 火への投入、加熱をしない
 - くぎで刺したり、衝撃を与えたり、分解・改造をしない
 - \oplus と \ominus を金属などで接触させない
 - ネックレス、ヘアピンなどと一緒に持ち運んだり保管しない
 - 電子レンジやオーブンなどで加熱しない
 - 火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・放置しない
 - 外装シールを破ったり、はがさない
- 発熱・発火・破裂の原因になります。

警告

異常・故障時には直ちに使用を中止する



異常があったときには、電源プラグを抜く

- 煙が出たり、異常ににおいや音がする
 - 映像や音声が出ないことがある
 - 内部に水や異物が入った
 - 電源プラグが異常に熱い
 - モニター、本体、充電台、AC アダプターに変形や破損した部分がある
- そのまま使うと火災・感電の原因になります。
- 電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、販売店にご相談ください。
 - 電源プラグはすぐに抜けるように容易に手が届く位置のコンセントをご使用ください。

電源プラグのほこり等は定期的にとる



プラグにほこり等がたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

AC アダプターは水につけたり、水洗いしない



感電やショートによる火災などの原因になります。

水ぬれ禁止

AC アダプターは水場（浴室や台所など）で絶対に使用しない



感電やショートによる火災などの原因になります。

水場使用禁止

雷が鳴ったら、本体やモニター、充電台、電源プラグ、アンテナ線に触れない

感電の原因になります。



接触禁止

電源プラグは根元まで確実に差し込む



差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは、使わないでください。

AC アダプターおよび電源コードのコード部や電源プラグを破損するようなことはしない



（傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねるなど）

傷んだまま使用すると、感電や、ショートによる火災の原因になります。

- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

本体の分解、改造をしない



内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。

分解禁止

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流 100 V 以外での使用はしない



たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない



感電の原因になります。

ぬれ手禁止

miniB-CAS カードは、乳幼児の手の届くところに置かない



誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。

- 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。



警告

内部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたりぬらしたりしない

- ショートや発熱により、火災・感電の原因になります。
- モニターは防水仕様のため、水のかかるところでもお使いいただけますが、端子ふたを確実に閉めてください。
 - 本体や充電台は油煙や湯気、水しぶきの当たるところ、湯気やほこりの多いところに置いたり、使用しないでください。
 - 本体や充電台の上に水などの液体の入った容器や金属物を置かないでください。
 - 特にお子様にはご注意ください。

モニターは充電式電池を内蔵しています

- 水中投入、加熱、高温での充電・使用・放置をしない
- 電子レンジやオーブンなどで加熱しない
- 分解・改造しない（製品廃棄時を除く）
発熱・発火・破裂の原因になります。

モニターは可燃性・爆発性・引火性のガスなどのある場所で使わない

- 火災や爆発の原因になります。
- 粉じんの発生する場所でも使わないでください。

ヘッドホン使用時は、音量を上げすぎない

- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力が大きく損なわれる原因になります。

モニターは電源を入れたまま長時間、直接触れて使用しない

- モニターの温度の高い部分に長時間、直接触れていると低温やけど^{*}の原因になります。

* 血流状態が悪い人（血管障害、血液循環不良、糖尿病、強い圧迫を受けている）や皮膚感覚が弱い人などは、低温やけどになりやすい傾向があります。

心臓ペースメーカーを装着している方は本体やモニターを装着部から15cm以上離す



本体やモニターからの電波がペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くで使用しない



本体やモニターからの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあります。誤動作による事故の原因になります。

病院内や医療用電気機器のある場所で使用しない



本体やモニターからの電波が医療用電気機器に影響を及ぼすことがあります。誤動作による事故の原因になります。

雷のときは配線工事をしない



火災・感電の原因になります。

次の安全上のご注意は、製品廃棄時（充電式電池取り出し時）に適用されます。

取り外したねじなどは、乳幼児の手の届くところに置かない



誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。

- 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

次の安全上のご注意は、廃棄時取り出した充電式電池に適用されます。

充電式電池の液がもれたときは、素手でさわらない



- 液が目に入ったときは、失明のおそれがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。

- 液が身体や衣服に付いたときは、皮膚の炎症やけがの原因になるので、きれいな水で十分に洗い流したあと、医師にご相談ください。

⚠ 警告

遠隔操作をする前に安全を確認する

操作する機器やその周辺、在室する人などの状況を直接確認することができない状態で宅外または室内から操作（以下、遠隔操作という）する場合、事前に安全を十分ご確認のうえお使いください。場合によっては、人が死亡、重傷を負ったり、財産の損害などが発生したりするおそれがあります。

お子様や身体の不自由な方・高齢者など、ご自身で調節や操作、安全の確認などができる方が在室している場合は、ご利用にならないでください。

【お願い】

- 操作する機器の周辺に人がいることが分かっているときは、遠隔操作することを事前に知らせておいてください。操作する機器の運転や停止に驚いて転倒するなど、けがにつながるおそれがあります。
- シャッター動作中はシャッターの下を通らないでください。シャッターに挟まれて重大な事故になるおそれがあります。
- シャッターの周囲に人がいないことや、物がないことを確認できない場合は、シャッターの操作をしないでください。
- シャッター閉操作は、お住まいの方やシャッターの周囲にいる方がバルコニー等に閉め出されないようにご注意ください。
- 窓の施錠を確認できない場合は、シャッターの開操作をしないでください。外部から侵入されるおそれがあります。
- シーン制御やタイマー設定は、お住まいの方やシャッターの周囲にいる方が周知した上で設定してください。
- 在室している人が遠隔操作を受け付けたくない場合は、ネットワーク設定の宅外リモート接続機能を「切」にしてください。
- 通信状況によっては、遠隔操作した内容が操作する機器に反映されないことがあります。ご利用時には、こまめに設定内容や機器の状況をご確認ください。
- 操作に使用するスマートフォンなどの端末は、誤操作防止のため画面ロック機能の使用をお勧めします。
- 電源プラグを持つ機器を遠隔操作する場合は、電源プラグが確実に差し込まれていること、またプラグにほこりがたまっていないことを在宅中に定期的に確認してください。
- 操作する機器に異常がないこと、風や熱などの発生・変化による悪影響がないことを事前に確認しておいてください。
- 操作する機器の取扱説明書を十分にご確認ください。

モニターや充電台の充電端子を金属でショートさせたり、充電台の充電端子に水などの液体をかけたりしない



ショートにより、発熱・火災・感電の原因になります。

モニターや充電台の充電端子のほこり等は定期的にとる



ほこり等がたまると、端子の接触不良となり、発熱・火災の原因になります。

⚠ 注意

異常に温度が高くなるところに置かない

-  温度が高くなりすぎると、火災の原因になることがあります。
- 直射日光の当たるところ、ストーブの近く、コンロの周りでは特にご注意ください。
 - 特に真夏の車内、車のトランクの中は、想像以上に高温（約 60 ℃以上）になります。モニターや充電台、AC アダプターなどを絶対に放置しないでください。
 - また、外装ケースや内部部品が劣化する原因にもなります。

放熱を妨げない

-  内部に熱がこもると、火災の原因になることがあります。
- 本体背面の内部冷却用ファンや底面の吸気孔をふさがないでください。
 - また、外装ケースが変形する原因にもなります。

コードを接続した状態で移動しない

-  接続した状態で移動させようすると、コードが傷つき、火災・感電の原因になることがあります。また、引っかかって、けがの原因になることがあります。

不安定な場所に置かない

-  高い場所、水平以外の場所、振動や衝撃の起こる場所に置かない
倒れたり落下すると、けがの原因になることがあります。
- また、製品の故障の原因にもなります。

重い物を上に載せたり、乗ったりしない

-  倒れたり落下すると、けがの原因になることがあります。
また、重量で外装ケースが変形し、内部部品が破損すると、火災・故障の原因になることがあります。

屋外アンテナの設置、工事は自分でしない

-  強風でアンテナが倒れた場合に、けがや感電の原因になることがあります。
- 設置・工事は販売店にご相談ください。

モニターは台所などで高温の蒸気の当たるところ、油煙やほこりの多いところに放置しない

-  高温の蒸気で外装ケースが変形し、内部部品が破損すると、火災・故障の原因になることがあります。
また、端子などに油煙やほこりがたまり、故障の原因になります。

歩行中はモニターで映像などを見ない

-  物にぶつかったり、つまずいたりして、けがの原因になることがあります。

モニターに磁気の影響を受けやすいものを近づけない

-  モニターの磁気の影響で、キャッシュカードや定期券、時計などが正しく機能しなくなることがあります。
また、磁気の影響を受けるのでテレビやパソコン等の近くに置かないでください。

モニターを片手でつかんで持ち上げたり、運んだりしない

-  落下すると、けがの原因になることがあります。
- また、製品の故障の原因にもなります。

⚠ 注意

長期間使わないときや、外装ケースのお手入れのときは、電源プラグを抜く



通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、ろう電などにより、火災の原因になることがあります。

電源プラグ
を抜く

指定の AC アダプターを使う



指定以外の AC アダプターで使用すると、火災や感電の原因になることがあります。

AC アダプターの DC プラグをなめない



感電のおそれがあります。
•特にお子様にはご注意ください。

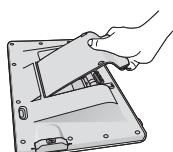
スタンドは開ききって設置する



開ききらないで設置すると、倒れたり落下し、けがの原因になることがあります。

また、製品の故障の原因にもなります。

モニターのスタンドをつかんで持ち上げたり、運んだりしない



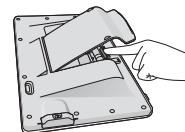
落下すると、けがの原因になることがあります。

•また、製品の故障の原因にもなります。

モニターを設置するときや移動させるとときは、モニターとスタンドの間に指をはさまないように注意する



指はさみ注意



けがの原因になることがあります。

•特にお子様にはご注意ください。

前面パネルが割れた場合は、破片の飛散に注意する



誤って割れた破損部に触れるときの原因となります。

モニターと充電台を接続した状態で一緒に運ばない



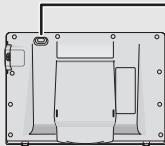
落下すると、けがの原因になることがあります。

機器のイラスト（姿図）は、イメージイラストであり、ご購入のものとは形状が多少異なる場合がありますがご了承ください。

はじめに

操作ができなくなったときは…

モニター



- [電源_{Off/I}]を
3秒以上押す
電源が切れます。
●それでも切れないときは
リセットボタン (→12)
を押してください。

本体



- [電源_{Off/I}]を
3秒以上押す

故障かな!?と思った場合 (→30)

設置について

- アンプなどの熱源となる物の上に置かない。
- 温度変化が起きやすい場所に設置しない。
- 本体は、「つゆつき」が起こりにくい場所に設置する。
- 本体は縦に置かない。
- モニターの液晶画面を下にして置かない。
(液晶画面の表面に傷が付く原因になります)



つゆつき（結露）について

冷えたビンなどを冷蔵庫から出してしばらく置いておくと、ビンの表面に水滴が発生します。このような現象を「つゆつき」といいます。

- 「つゆつき」が発生しやすい状況
 - 急激な温度変化が起きたとき（暖かい場所から寒い場所への移動やその逆、急激な冷暖房、冷房の風が直接当たるなど）
 - 湯気が立ち込めるなど、部屋の湿度が高いとき
 - 梅雨の時期
- 「つゆつき」が起こったときは故障の原因になりますので、部屋の温度になじむまで（約2～3時間）、電源を切ったまま放置してください。

温度上昇について

本体とモニターを使用中は温度が高くなります、性能・品質には問題ありません。

本体の移動やお手入れなどをするとときは、電源を切って電源コードを抜いて3分以上待ってください。

- 温度が気になる場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

本書内の表現について

- 本書内で参照していただくページを (→○○) で示しています。
- ホームサーバーを「本体」と記載しています。
- モニター用充電台を「充電台」と記載しています。

お手入れ

本体をお手入れするときは、電源プラグをコンセントから抜き、乾いた柔らかい布でふいてください。

モニターをお手入れするときは、充電台から外した状態で、乾いた柔らかい布でふいてください。

- 汚れがひどいときは、水に浸した布をよく絞ってから汚れをふき取り、その後、乾いた布でふいてください。

- ベンジン、シンナー、アルコールなどの溶剤は、外装ケースが変質したり、塗装がはげるおそれがありますので使用しないでください。

- 化学雑巾をご使用の際は、その注意書きに従ってください。なお、液晶画面には使用しないでください。

- 本体、モニターの取り扱いについては、内蔵の取扱説明書 (→4) をご覧ください。

お知らせ

- モニターの液晶画面や画面の周りを固い布でふいたり、強くこすったりすると表面に傷が付く原因になります。
- モニターと充電台の充電端子は、乾いた布や綿棒でふいてください。充電端子が汚れていると、充電時間が長くかかったり、充電できないことがあります。

本製品（付属品を含む）に表示の記号は以下を示しています。

～ AC (交流)

--- DC (直流)

回 クラス II 機器（二重絶縁構造）

各部の働き

モニター

通知ランプ

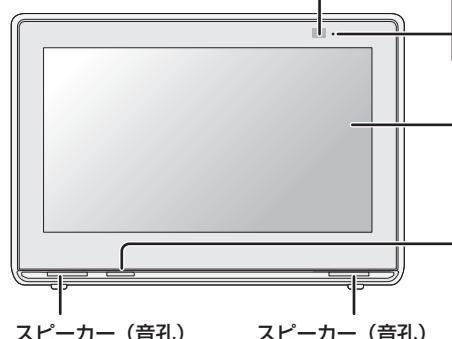
以下の場合に点滅します。

- (青で) ゆっくり点滅：未読の通知がある
- (青で) 速く点滅：ポップアップ表示中

電源 / 充電ランプ

以下の場合に点灯・点滅します。

- (緑で) 点滅 : 電源「入」時
●その後、消灯します。
- (赤で) 点灯 : 充電中
- (赤で) ゆっくり点滅 : 電池残量不足時
- (赤で) 速く点滅 : エラー発生時
●「こんな表示が出たら」(→29)



タッチパネル

静電容量方式のタッチパネルです。

マイク

ドアホン通話の送話口

スピーカー（音孔）

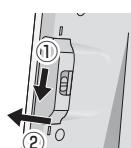
スピーカー（音孔）

電源スイッチ

電源を切（スタンバイ）/入する

端子ふたの開け方

ロックつまみを下へ動かし、端子ふたを引き出す



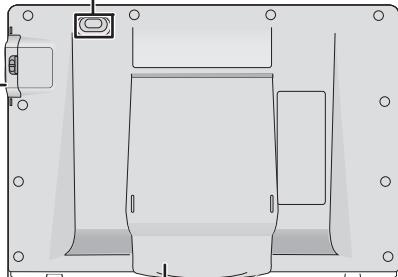
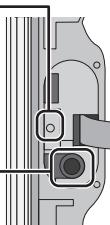
ふたを開けたとき

リセットボタン

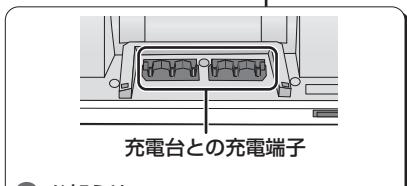
電源の切／入ができないなどモニターが正常に動作しないときなどに、伸ばしたクリップなどを差し込んで、押してください。

ヘッドホン／イヤホン端子

- Ø3.5 mm ステレオミニジャック
- 3極プラグのヘッドホン、またはイヤホンをご使用ください。
- 変換プラグ (Ø6.3 mm 標準プラグ→Ø3.5 mm ミニプラグ) には対応していません。



スタンド

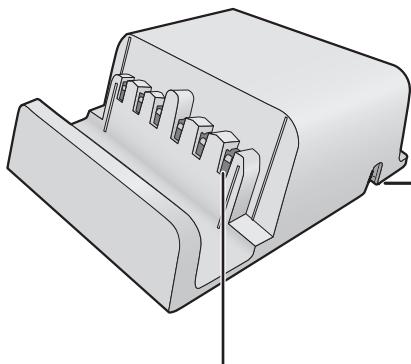


充電台との充電端子

お知らせ

- モニターを充電台に置く前に、充電端子に水分や汚れがないか確認してください。水分や汚れがある場合は、乾いた布でふいてください。充電端子が汚れていると、充電時間が長くかかるたり、充電できないことがあります。

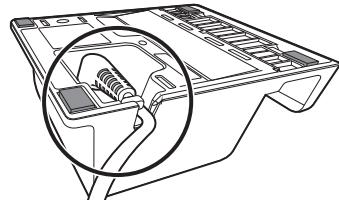
充電台



モニターとの充電端子

DC IN 端子

AC アダプターを接続するときは、下図のようにケーブルを凹部に引っ掛けしてください。

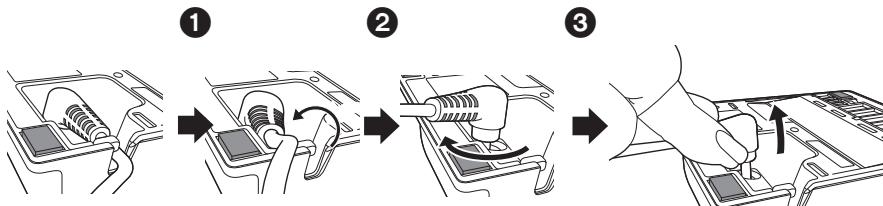


お知らせ

- 充電台は防水仕様ではありません。
- モニターを充電台に置く前に、充電端子に水分や汚れがないか確認してください。水分や汚れがある場合は、乾いた布や綿棒でふいてください。充電端子が汚れていると、充電時間が長くかかったり、充電できないことがあります。
- モニターは電源「切」時でも、通信のため内蔵電池を消費しています。持ち運んでご利用時以外は充電台に置くようにしてください。

AC アダプターの取り外し方

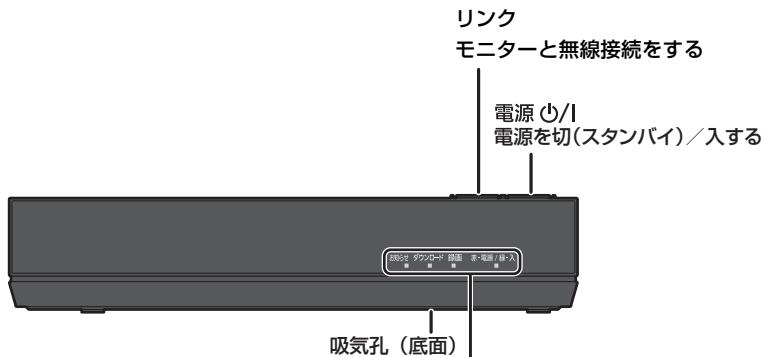
AC アダプターを充電台から取り外すときは、以下の手順で取り外してください。



- コードの引っ掛かりを外す
- DC プラグを回転させる
- DC プラグを外す

各部の働き (続き)

本体前面



ランプ

以下の場合に点灯・点滅します。

お知らせ : エラー発生時

- 「こんな表示が出たら」(→28)

ダウンロード : ソフトウェアの更新中など

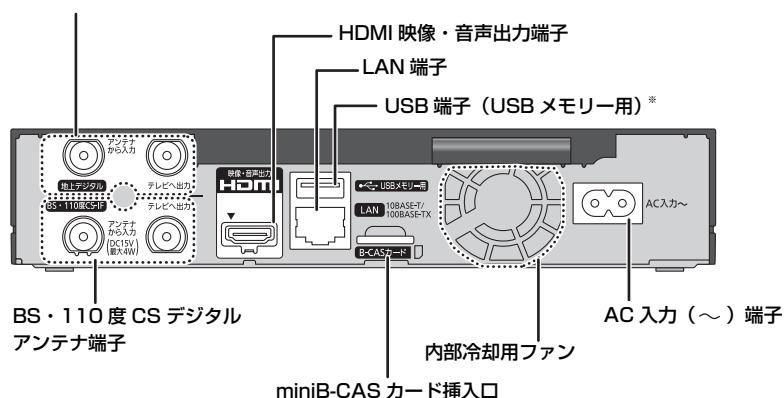
録画 : 録画中

- 予約録画が始まる前の約3分間や録画ができない状態のときは点滅します。

電源ランプ : 電源「切」状態で赤、電源「入」状態で緑に点灯

本体背面

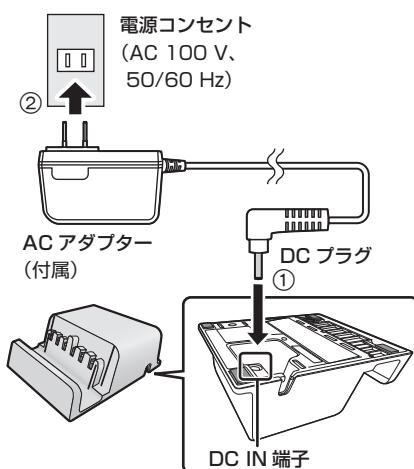
地上デジタルアンテナ端子



* エネルギー計測データをUSBメモリーに保存することができます。

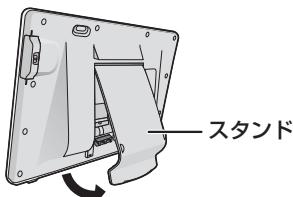
モニターの設置について

1 充電台に AC アダプターを接続する



ケーブルは凹部に引っ掛けしてください。(\rightarrow 13)

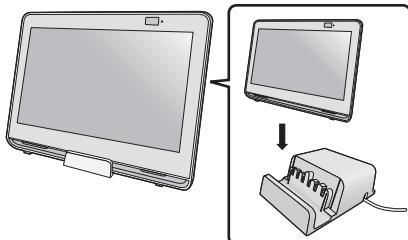
2 モニターのスタンドを開く



- スタンドが「カチッ」という音がして止まる位置まで開いてください。

3 充電台にモニターを置く

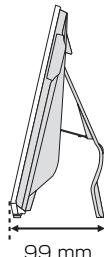
- モニターの充電端子に水分や汚れがある場合は、モニターを充電台に置く前に綿棒や布などでふき取ってください。



設置場所について

モニターは、不安定な場所に置かないでください。
テーブルの上などに置いて使用するときは、万一転倒しても落下しないように、モニターの前後左右に十分なスペースを確保して置いてください。

- スタンドを開いたときのモニターの奥行き



持ち運びについて



モニターを片手でつかんで持ち上げたり、運んだりしない

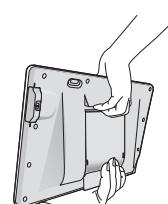


落下すると、けがの原因になることがあります。

- また、製品の故障の原因にもなります。

正しい持ち方：

スタンドを閉めたあと、イラストのように突起部と底部を両手で持つ。



充電する

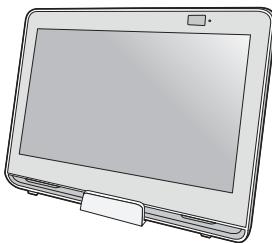
充電について

お買い上げ時、充電式電池は充電されていませんので、充電してからお使いください。

- モニターはリチウムイオン充電式電池を内蔵しています。製品廃棄のとき以外は取り外さないでください。

モニターを充電台に置く（→15）

- 充電端子に水分や汚れがある場合は、モニターを充電台に置く前に綿棒や布などでふき取ってください。



充電中は、電源 / 充電ランプが赤に点灯、完了すると消灯します。



- 「エコ充電」（→26）を「入」にして充電すると、充電式電池の充電を約80%に制御するため、充電式電池の寿命を延ばすことができます。
(お買い上げ時の設定は「入」です)

お知らせ

- ACアダプターは防水仕様ではありません。
DC IN端子やACアダプターのDCプラグに水分や汚れがある場合は、ACアダプターを接続する前に綿棒や布などでふき取ってください。
- 電源が切れた状態でも、電力を消費しています。
(詳しくは、内蔵の取扱説明書（→4）の「仕様」ページをご覧ください)
長期間使用しないときは、節電のため電源プラグをコンセントから抜くことをお勧めします。

充電時間と電池持続時間

充電式電池	電源「切」時	電源「入」時
充電時間 ^{*1}	約3時間	約6時間

電池持続時間 ^{*2} スピーカー使用	約2時間10分 ^{*3}
電池持続時間 ^{*2} ヘッドホン使用	約2時間20分 ^{*3} 約2時間30分 ^{*4} 約2時間10分 ^{*5}

*1 20°C / エコ充電「入」

*2 テレビ視聴時 / 20°C / エコ充電「入」 / 音量「8」

*3 液晶画面 画質設定「スタンダード」

*4 液晶画面 画質設定「ユーザー」、明るさ「-5」

*5 液晶画面 画質設定「ダイナミック」

●電池持続時間は使用条件により短くなる場合があります。

●繰り返しご使用になりますと電池持続時間が徐々に短くなります。

電池の残量表示について

モニター画面のステータス表示エリア（→18）に電池の残量が表示されます。



●点滅している場合、充電してください。

充電台を接続中

エコ充電「入」

エコ充電「切」



モニター画面の操作について

モニターの操作は画面に触れて行います。

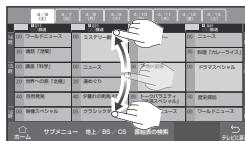
項目を選ぶ

画面に触れて離す
(タッチする)



表示を切り換える

指で画面を上下または左右に払う
(フリックする)



録画した番組の再生位置や表示を前後させる

画面に触れたまま指を左右または上下に動かす
(ドラッグする)



プログレスバー

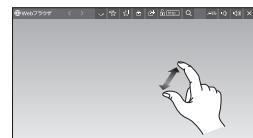
- 丸部分を指で触れたまま移動させます。
- 直接触れると、その位置に飛びこむことができます。

再生を先に進めたり戻したりするときや、一覧表示を前後させるときなどに、この操作を行います。

ブラウザ表示を拡大する・縮小する

画面に触れたまま 2 本の指の間隔を広げる
(ピンチアウトする) と拡大します

画面に触れたまま 2 本の指の間隔を狭める
(ピンチインする) と縮小します



はじめに

書

□

基本操作

お知らせ

- モニターを持つ手が画面を押さえていると、正常に動作しません。
- 先のとがったものや硬いもので押さないでください。
- 爪の先で触れたり、手袋をはめた状態で触れたりすると反応しない場合があります。
- 画面を強い力でこすったり、押したりしないでください。
画面が指紋などで汚れた場合は、電源を切った状態にしてから乾いた柔らかい布などでふいてください。
- 市販の画面保護シートによっては、視認性や操作性が損なわれる場合があります。市販の画面保護シートをご使用になる場合は、その注意書きに従ってください。
- モニターが倒れないように片方の手で支えながら操作してください。
- 画面や手がぬれた状態で操作する場合、反応が悪くなることがあります。

ホーム画面について（モニター）

ホーム画面から各操作を行うことができます。

各画面の「ホーム」ボタンをタッチするとホーム画面を表示します。

テレビ放送画面などで表示がない場合、画面に触ると「ホーム」ボタンが表示されます。



- ① ステータス表示エリア
- ② 日時情報
- ③ 通知エリア
- ④ 天気情報
- ⑤ お使いの環境によって表示内容が異なります。
「エコレポート」が有効な場合、電力情報が表示されます。
「エコレポート」が無効な場合、番組情報が表示されます。
- ⑥ メニュー

メニューアイコンについて

メニューアイコンから、各機能の画面を表示します。

アイコン	機能
	テレビ放送の視聴・録画、録画した番組の再生・消去 (→23)
	使用電力や発電などの情報表示 (→19) 関係する機器が登録されていない場合、表示されません。
	エアコンなどの室内機器の操作 (→20) 操作する機器が登録されていない場合は表示されません。
	ドアホンでの通話、映像表示 (→22) ドアホン登録されていない場合は表示されません。
	インターネットメニューの表示
	本機の各機能の設定 (→26) や、本体に組み込まれている取扱説明書の表示 (→4)
	本体リモコンの表示 「本体リモコン表示」(→27) の設定が「入」の場合、表示されます。

通知エリア

本機をインターネットに接続すると、スマートフォンからメッセージを受け取ったり、災害情報や避難情報などの様々な機能が使えるようになります。

アイコン	機能
	「LINE でおうちと連携」機能を使って、スマートフォンから送ったメッセージを表示します。
	災害情報や避難情報などの通知を表示します。
	録画した最新のニュース番組を再生します。
	ハウスメーカーなどからの情報をお知らせします。
	お客様が設定した情報を元に、設定した日などをお知らせします。

⑦ 設定するには (→27)

ステータス表示エリア

アイコン	機能
	本体と通信中(本数は受信レベルを表します)アイコンを長押しすると再接続の画面を表示します。

エネルギー情報を見る

ご自宅の使用電力や発電の様子などの情報を表示します。

- 必要に応じて「料金設定」「目標・アドバイス設定」「その他の家電機器設定」(→26)を行う。
- 使用電力などを計測する機器が登録されていない場合、エコレポート画面は表示されません。

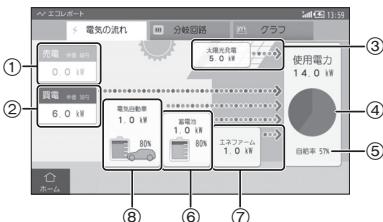
電気の流れを見る

現在の電力状況を表示します。

1 「ホーム」をタッチする

- 表示がない場合は、画面に触ると表示します。

2 「エコレポート」をタッチする



① 電力会社に売っている電力

② 電力会社から買っている電力

③ 現在発電している電力 (太陽光発電)

④ 使用電力

⑤ 自給率

- 使用電力のうち、太陽光発電や蓄電池などできなっている電力の割合（買った電力を蓄電池に蓄えて放電している場合も自給に含みます）

⑥ 蓄電池の状況

- 放電中（右向きの矢印）
- 充電中（左向きの矢印）

⑦ 現在発電している電力 (エネファームなど)

⑧ 電気自動車の状況

- 放電中（右向きの矢印）
- 充電中（左向きの矢印）

使用電力を確認する

現在の使用電力を分岐盤の分岐回路ごとに表示します。

左記手順 2 のあと

3 「分岐回路」をタッチする

例)



- 上記の画面で分岐回路を選択すると、その分岐回路の使用電力量がグラフで表示されます。

エネルギーの計測情報や料金などをグラフ表示する

電力量や水道・ガスなどの計測情報、概算料金などをグラフ表示します。

左記手順 2 のあと

3 「グラフ」をタッチする

4 表示したいグラフに切り換える

例)



① グラフの種類を切り替える

② 年・月・日を切り替える

③ グラフの1目盛りの単位を変更する

④ グラフ表示期間の積算値を表示する

⑤ グラフ一覧を表示する

宅内の機器を操作する

機器電源の切／入などの操作や、機能の設定を行うことができます。

機器を選んで操作する

1 「ホーム」をタッチする

- 表示がない場合は、画面に触れると表示します。

2 「機器操作」をタッチする

3 機器をタッチして選ぶ

例)



- 表示されていない機器を表示するには
「<」または「>」をタッチする

4 画面に従って、操作する

例)



便利機能

エアコンを自動運転する（エアコンタイマー）

手順 3 で「エアコンタイマー」を選択すると、設定された運転モードのスケジュールで、宅内のエアコンを稼働させることができます。

お知らせ

- 操作画面で「！」が表示されている機器は、正常に動作しません。「設定」メニューからの「機器からのお知らせ」(→27)でエラー内容を確認してください。
- 画面表示の更新には時間がかかる場合があります。
- お使いのエアコンによっては、掃除機能動作中に機器使用中として表示される場合があります。

シーンバーから操作する（シーン操作）

起床時やおでかけ時などのシーンに合わせて一括で機器の操作をすることができます。

シーン操作の設定をする

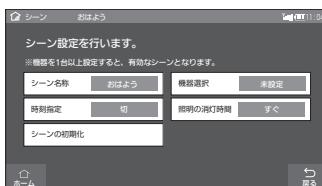
1 タッチパネル上部を指で触れたまま下にドラッグする



2 をタッチする

3 変更したいアイコンをタッチする

4 変更する項目を選び、タッチする



- 「機器選択」で操作する機器を選択してください。

5 設定を変更する

シーン操作を実行する

1 タッチパネル上部を指で触れたまま下にドラッグする



2 アイコンタッチする

- シーン操作を実行します。
- 操作する機器によっては、実行確認画面が表示されます。その場合は、「すぐに実行」をタッチすると操作を直ちに実行します。タッチしない場合は、約 30 秒後に操作を実行します。
- ステータス表示エリア (→18) に実行状況が表示されます。

- : シーン操作を実行中です。
- : シーン操作の実行を終了しました。
- : シーン操作の実行でエラーが発生しました。

④ シーンバーの表示を消すには

シーンバー以外の画面をタッチする

- 画面にタッチしないまま約 10 秒経過すると、自動的に消えます。

⑤ お知らせ

- ドアホン着信中などは、シーンバーを使用することができません。

ドアホンやセンサーカメラを使う

ドアホンの着信に応答したり、ドアホンやセンサーカメラの映像を見たりすることができます。

ドアホンの着信に応答する

ドアホンの着信を受けると、下記の画面が表示されます。



「通話」または「モニター」を選ぶ

- モニター中は、本機側の音声は相手に聞こえません。
- 通話を選んだ場合、画面に向かって通話してください。



④ ドアホン親機・子機に通話を転送するには

- ① 「室内呼」を選ぶ
- ② 転送したい機器を選ぶ
- ③ 機器の応答を確認し、「室内呼終了」を選ぶ

④ 通話を終了するには

「通話終了」を選ぶ

ドアホンやセンサーカメラの映像を見る

ドアホンやセンサーカメラに映った外の様子を確認することができます。

1 「ホーム」をタッチする

• 表示がない場合は、画面に触れると表示します。

2 「ドアホン」をタッチする

3 映像を見たい機器を選ぶ

• ドアホンを選んだ場合は、通話もできます。

④ 終了するには

「モニター終了」を選ぶ

ドアホン親機・子機を呼び出す (室内通話)

モニターからドアホン親機・子機を呼び出して、通話します。

上記手順 2 のあと

3 「室内呼」を選ぶ



4 呼び出したい機器を選ぶ

④すべての機器を呼び出すには
「一斉呼出」を選ぶ

5 「ドアホン室内通話中」と表示されたら、 通話を開始する

④ 通話を終了するには

「室内呼終了」を選ぶ

お知らせ

- 通話中の相手との距離が近すぎると、雑音（ハウリング）が聞こえます。少し離れた場所で通話してください。

テレビを見る / 放送中の番組を録画する

放送画面が表示されている場合は、手順3から操作を行ってください。

1 「ホーム」をタッチする

- 表示がない場合は、画面に触れると表示します。

2 「テレビ」をタッチする

3 見たいチャンネルをタッチして選ぶ

- メニュー画面が消えた場合、画面に触れると再度表示します。
- チャンネルは、指で画面を左右に払って切り換えることもできます。

視聴中の操作

手順3の画面で、項目を選んで操作することができます。

- 表示がない場合は、画面に触れると表示します。

無線電波状態



- 「消音」をタッチすると、一時的に音を消します。(もう一度タッチすると音が出ます)
- 【】を3秒以上触れたままにすると、水滴などによるタッチパネルの誤動作防止を有効にします。もう一度3秒以上触れたままにすると解除します。
- 音声・字幕・画質の設定については、内蔵の取扱説明書(→4)をご覧ください。

お知らせ

- モニターでデータ放送を見ることはできません。
- 毎朝定番チャンネルについて

- 「毎朝定番チャンネル」(→26)を「入」にすると、朝(午前5時~10時)に初めて電源を入れたとき、視聴履歴を基によく見るチャンネルを自動で選択します。
- 実際の放送よりも数秒遅れてモニターに表示されます。
- 同じチャンネルを連続して8時間視聴すると、画面が一瞬途切れます。
- 無線状態によっては、視聴中に映像や音声が途切れたり、停止する場合があります。
- 「無線電波状態」から無線状態を確認してください。受信レベルが高いのに映像伝送レベルが低い場合、他の無線機器との干渉が考えられます。
- NHKのBS設置の青ボタン操作メッセージが表示された場合、モニターでは操作することはできません。表示された連絡先にお電話ください。

放送中の番組を録画する

視聴中の番組を本体のHDDに録画します。

- お買い上げ時は、5倍録モードで録画します。

録画モードを変更したい場合は、「録画モード設定」(→26)で設定してください。

左記手順3のあと

4 「録画する」をタッチする



録画中の操作

録画中に項目を選んで操作することができます。

- 表示がない場合は、画面に触れると表示します。
- 「録画停止」をタッチすると、録画を停止します。
- 「追っかけ再生」をタッチすると、録画中の番組を先頭から再生します。

お知らせ

- 「追っかけ再生」時は、「無線と映像品質の設定」(→26)にかかわらず、「画質優先」で再生されます。

予約録画する

本体のHDDに予約録画します。

- お買い上げ時は、5倍録モードで録画します。
録画モードを変更したい場合は、「録画モード設定」
(→26)で設定してください。

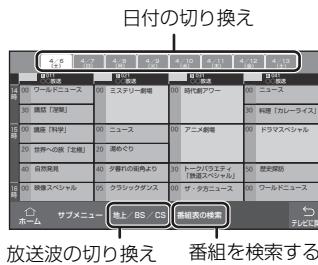
1 「ホーム」をタッチする

- 表示がない場合は、画面に触ると表示します。

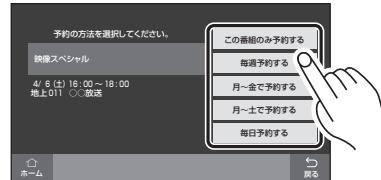
2 「テレビ」をタッチする

3 「番組表」をタッチする

4 予約したい番組をタッチして選ぶ

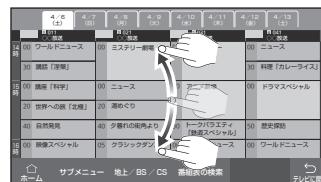


5 予約の方法をタッチして選ぶ



チャンネル／時間の切り換える

チャンネルは、指で画面を左右に払って、時間は、指で画面を上下に払って切り換えることができます。



予約内容の確認・取り消し

1 「ホーム」をタッチする

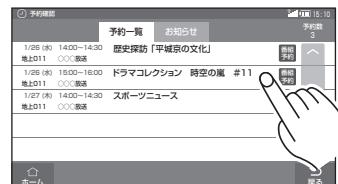
- 表示がない場合は、画面に触ると表示します。

2 「テレビ」をタッチする

3 「録画一覧」をタッチする

4 「予約を確認する」をタッチする

5 番組をタッチして選ぶ



「お知らせ」をタッチすると、予約に失敗した番組の履歴などを確認できます。

6 予約を取り消す場合： 「予約を取り消す」をタッチする

録画した番組を再生する / 消去する

本体のHDDに録画した番組を再生します。

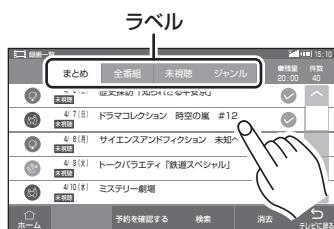
1 「ホーム」をタッチする

- 表示がない場合は、画面に触ると表示します。

2 「テレビ」をタッチする

3 「録画一覧」をタッチする

4 再生したい番組をタッチして選ぶ



- ラベルをタッチすると、ラベル内容に合った番組を表示します。
 - まとめ：毎日・毎週予約した番組などはまとめて表示
 - 全番組：録画した番組をすべて表示
 - 未視聴：録画してまだ見ていない番組を表示
 - ジャンル：選択したジャンルに該当する番組のみを表示
- 一度再生した番組は、前回停止した位置から再生します。

再生中の操作

再生中に表示される画面で、項目を選んで操作することができます。

- 表示がない場合は、画面に触ると表示します。



- 「早戻し」「早送り」は、タッチするごとに、または触れたままにすると速度が速くなります（5段階）。

番組を消去する

不要な番組を消去します。

左記手順3のあと

4 消去したい番組の をタッチする

- が赤色になります。

5 「消去」をタッチする

6 「消去実行」をタッチする

お知らせ

- 録画中の番組は、「無線と映像品質の設定」(→26)にかかわらず、「画質優先」で再生されます。
- 無線状態によっては、再生中に映像や音声が途切れたり、停止する場合があります。

設定する

モニターの設定を変更します。

1 「ホーム」をタッチする

- 表示がない場合は、画面に触ると表示します。

2 「設定」をタッチする

3 設定項目をタッチして選び、設定内容を変更する

- それぞれの設定項目について詳しくは、内蔵の取扱説明書（→4）をご覧ください。

家電機器設定

分岐回路名称設定

機器名称設定

料金設定

目標・アドバイス設定

一日の使用電力量

アドバイス表示

その他の家電機器設定

CO2換算係数

計測データ初期化

計測データのUSB保存

ブラウザ連携機器

住宅APIアクセス許可

機器の登録／解除

ドアホン設定

ドアホン登録

センサーカメラ受信

呼出音量の設定

テレビ機能設定

録画モード設定

無線と映像品質の設定

放送設定

選局対象

放送受信設定

マニュアルチャンネル設定

衛星アンテナの電源

消音操作での字幕表示

毎朝定番チャンネル

メール／情報

放送メール

B-CASカード

テレビ制限項目設定

視聴可能年齢

暗証番号変更

暗証番号削除

誤動作防止中の表示

最新ニュース録画設定

タイマー／省エネ設定

クイックスタート

自動電源オン／オフ（時刻指定）

無信号電源オフ

エコ充電

ネットワーク／無線設定

ネットワーク／無線状態

詳細情報表示

原因と改善方法

宅外リモート接続設定

宅外リモート接続機能

機器パスワード初期化

お部屋ジャンプリンク設定

自動更新の設定

表示機器一覧設定

録画番組の情報を削除

無線設定

無線チャンネル

無線詳細設定

詳細設定

プロキシサーバー設定

Cookie削除

ネット制限項目設定

本体の確認

接続方法の変更

その他の設定

システム情報表示

ソフトウェア更新

ソフトウェア自動更新

ソフトウェア更新の実行

日時設定

本体リモコン表示

本体の診断

設定の初期化

モニターの初期化

モニターと本体の初期化

本体 HDD のフォーマット

入居時に戻す

ご利用ガイド

施工設定

①機器登録／解除

②機器設定／動作確認

③ドアホン登録

④施工結果確認

その他の施工設定

機器からのお知らせ

取扱説明書

通知エリアの設定をする

ホーム画面で表示される通知エリアの設定をします。

1 「ホーム」をタッチする

- 表示がない場合は、画面に触れると表示します。

2 設定したい通知アイコンをタッチする



- 再設定の場合は、表示された画面の「設定」ボタンをタッチしてください。

- 「最新ニュース」の再設定の場合は、ホーム画面の「設定」をタッチし、「テレビ機能設定」—「最新ニュース録画設定」で行ってください。

3 項目をタッチして、それぞれの項目を設定する

IFTTT 連携サービスについて

IFTTT 連携サービスを利用するには、CLUB Panasonic ID の取得と LINE 連携サービスの事前登録が必要になります。

IFTTT 連携サービスの利用については下記を参照してください。

<https://panasonic.jp/support/hnavi/dh/>

- IFTTT 連携サービスは、操作する機器に異常がないことや、機器が動作しても悪影響が出ないことを事前に確認してください。また、操作後は必ず正しく動作したことを確認してください。
- IFTTT 連携サービスを使用する場合は、複数の連携サービスと同時に使用しないでください。正常に操作できない場合があります。

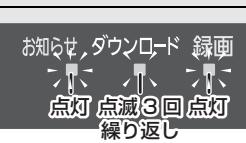
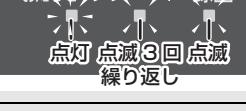


設定

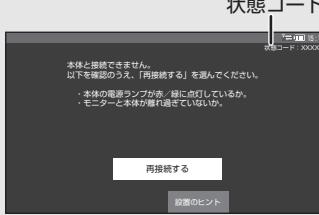
こんな表示が出たら

本体

本体のランプ（▶14）の状態に応じて、下記の項目を確かめてください。

本体のランプの状態	原因	対策
	ダウンロード実行中またはソフトウェアの更新中です。	“ダウンロード”ランプが消えるまで、本体を操作することはできません。故障の原因となりますので、絶対に電源コードを抜かないでください。
	本体の内部温度が上昇しています。安全のため動作停止中です。	ランプが消えるまで（約5分間）お待ちください。5分待ってもランプが消えない場合、本体の【電源Off】を押し、電源を切／入してください。できるだけ風通しのよいところに設置し、背面の内部冷却用ファンや底面の吸気孔をふさがないでください。
	本体の内部温度が上昇しています。安全のため動作停止中です。	ランプが消えるまで（約5分間）お待ちください。5分待ってもランプが消えない場合、本体の【電源Off】を押し、電源を切／入してください。できるだけ風通しのよいところに設置し、背面の内部冷却用ファンや底面の吸気孔をふさがないでください。
	本体が正常に動作しません。	ランプが消えるまで（約5分間）お待ちください。5分待ってもランプが消えない場合、本体の【電源Off】を押し、電源を切／入してください。それでも症状が変わらない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
	本機の動作に異常が確認されたため、正常に戻すための復旧動作中です。	ランプが消えれば使えます。消えない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
	内部冷却用ファンの動作が停止しました。	ランプが消えるまで（約5分間）お待ちください。5分待ってもランプが消えない場合、本体の【電源Off】を押し、電源を切／入してください。それでも症状が変わらない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
	アンテナ電源の異常です。	アンテナケーブル内で芯線と編組線が接触（タッチ）していないか確認してください。
	本体の無線接続の準備ができていません。（【リンク】を押したとき）	しばらく待ってから【リンク】を押してください。モニターが無線接続済みの場合でも2回点滅します。

モニター

<p>モニターの電源 / 充電ランプ :</p> 	<p>原因 :</p> <p>充電式電池が故障しています。</p> <p>対策 :</p> <p>電源を入れて画面の表示をご確認ください。</p>
<p>モニターの表示 : 電源「入」時に</p> 	<p>原因 :</p> <p>接続に失敗しています。</p> <p>対策 :</p> <p>画面右上に表示される状態コードをご確認ください。</p> <p>「D011」: モニターと本体との無線接続ができていません。</p> <p>「D001」: モニターと本体との無線接続はできているが、通信ができていません。</p> <p>「AO11」: モニターと無線アクセスポイントとの無線接続ができていません。</p> <p>「AO01」: 本体と無線アクセスポイントとの無線接続ができていない、またはモニターと本体との無線接続はできているが、通信ができていません。</p> <p>画面の指示に従って操作してください。</p>

?

必要なとき

故障かな!?

修理を依頼される前に、下記の項目を確かめてください。これらの処置をしても直らないときや、下記の項目以外の症状は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

「故障かな!?」の内容は、本機に組み込まれている内蔵の取扱説明書(→4)も併せてご覧ください。

次のような場合は、故障ではありません

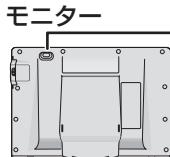
- モニターの電源切／入時にスピーカーやヘッドホンから聞こえる音
- モニター充電中に、ACアダプターの内部で音がする
- モニターの液晶画面の0.01%の画素欠けや常時点灯
- 本体の電源切／入時の音
- 本体が以下の状態のときに、HDDの動作音が聞こえる場合があります。
 - 番組表データを受信中
 - ソフトウェア更新中
 - 録画中
 - 録画モード変換時
 - 予約録画終了時または午前4時ごろ(1週間に1回程度)の、本体全体の自動再起動時
- 無線の状態によっては、モニターでの視聴や再生中に映像や音声が途切れたり、停止する場合があります。

操作ができなくなったときは…

- 各種安全装置が働いていることがあります。

① [電源 オ/I] を押し、電源を切る

- モニターが切れない場合は、約3秒間押したままにすると強制的に切れます。
[それでも切れない場合は、伸ばしたクリップなどをリセットボタン(→12)に差し込んで押す]



[電源 オ/I] を
3秒以上押す

- 本体が切れない場合は、約3秒間押したままにすると強制的にリセットされます。
(それでもリセットされない場合は、電源コードをコンセントから抜き、約1分後再びコンセントに差し込む)

本体



[電源 オ/I] を
3秒以上押す

② [電源 オ/I] を押し、電源を入れる

上記の操作を行っても操作できないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

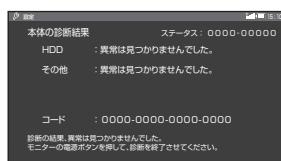
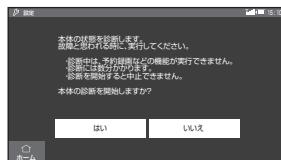
本体の診断について

故障と思われる症状が出たときは、下記の操作を行って機器の状態を診断することができます。

- ①「ホーム」をタッチする
- ②「設定」をタッチする
- ③「その他の設定」をタッチする
- ④「本体の診断」をタッチする
- ⑤「はい」をタッチする

●診断を開始します。

例)

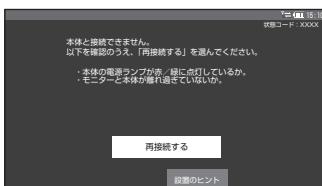


- すべての故障を診断できるわけではありません。あらかじめご了承ください。
- 本体と接続したテレビ画面でも診断を行うことができます。詳しくは、内蔵の取扱説明書をご覧ください。(→4)

モニター

操作ができない / 本体との接続ができない

- 本体の電源コードがつながっていますか。
モニターを操作するには、本体の電源コードが接続されている必要があります。
- 本体との接続に失敗すると下記の画面が表示されます。画面の指示に従い、再接続してください。



- 本体の電源ランプが赤に点灯していない場合は、一度本体の【電源 ハード】を3秒以上押して、リセットしてください。(→14)
- 再度、接続しても失敗する場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- タッチパネルの操作は、指で触れてください。(爪の先で触れたり、手袋をはめた状態で触れたりすると反応しない場合があります)
- ご使用されるインターネットサービスによってはIPアドレスが各機器に個別に割り振られない場合があり、その場合、モニターと本体の接続ができません。有線LANケーブルを外して本体との接続が改善されるときは上記に該当する場合がありますのでインターネット事業者にお問い合わせください。
- 以下の場合は、水滴などの影響によりタッチパネルが反応しにくくなる場合があります。その場合は、軽くふき取ってから操作してください。
 - ・タッチパネルがぬれた状態での操作
 - ・指が水や汗などでぬれた状態での操作
- 金属物をタッチパネルに近づけると、タッチパネルの動作が不安定になる場合があります。その場合は、金属物をタッチパネルから離してモニターの電源を入れ直してください。

モニターが暗くなる

- モニターを操作しない状態が約3分続くと、モニターの輝度を落として画面の明るさを変更します。元の明るさに戻すには、画面をタッチしてください。

映像が映らない / 映像が乱れる

- 以下の場合、テレビ放送受信時に映像が乱れたり、映像が映らないことがあります。故障ではありません。
 - ・気象条件が悪いためによる受信映像の乱れ
 - ・BS/CS放送の一時的な休止による受信障害

自動的に電源が切れた

- 「無信号電源オフ」(→26)が働いている場合、自動的に電源が切れます。
- 「自動電源オン／オフ(時刻指定)」(→26)を設定している場合、指定した時刻になると自動的に電源が切れます。
- モニターの温度が上昇すると、安全のため自動的に電源が切れます。高温になる場所でのモニターの使用はしないでください。

電源 / 充電ランプが緑色で点滅後、電源が入らない

- 充電切れです。充電台にモニターを置いて充電してから電源を入れてください。

充電しても使用できる時間が極端に短い

- 電池の寿命です。電池の交換は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
電池が寿命の場合でも、モニターを充電台に置いて使用することはできます。

モニターを充電台に置いたとき、電源 / 充電ランプが赤色で点滅する

- モニターや充電台の充電端子にゴミや汚れがついている場合があります。乾いた布や綿棒などでふいて、ゴミや汚れを取り除いてください。

ネットワーク

接続機器との通信ができなくなった

- 通信が混み合っている場合があるため、しばらく待って再度実行してください。
- ブロードバンドルーターのリセットを行ってみてください。
- ネットワークに関する詳細は、内蔵の取扱説明書(→4)をご覧ください。

?

必要なとき

廃棄について

本体とモニターにはお客様の操作に関する個人情報（メールやデータ放送のポイントなど）が記録されています。廃棄や譲渡などで本体とモニターを手放される場合は、「モニターと本体の初期化」(→27) を実行し、記録された情報を必ず消去してください。

- 本体とモニターに記録される個人情報に関しては、お客様の責任で管理してください。
- 本体とモニターを廃棄する際は、各自治体の指示に従ってください。(本製品は家電リサイクル法対象外です)
- モニターは内蔵の充電式電池を取り出して、電池のリサイクルにご協力ください。

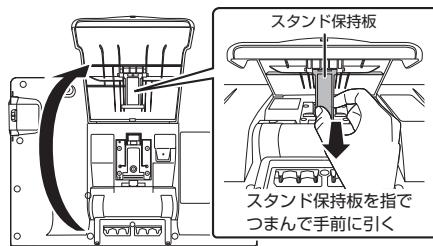
モニターの充電式電池の取り出し方

モニターを廃棄するとき以外は絶対に分解しないでください。

- この図は、モニターを廃棄するための説明であり、修理用の説明ではありません。分解した場合、修復は不可能です。

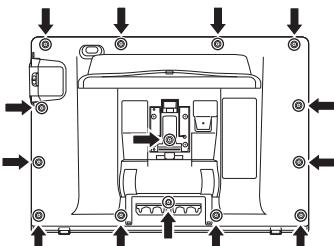
- 電池を使い切ってから分解してください。
- 上手に取り出せない場合、お買い上げの販売店へお問い合わせください。

① スタンド保持板を外す

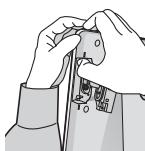


② 下記イラストの矢印箇所のねじを外す

- ねじに貼ってあるシールをはがしてください。
- 市販の精密ドライバー (+、サイズ：No.0) で、ねじを外してください。(14本)

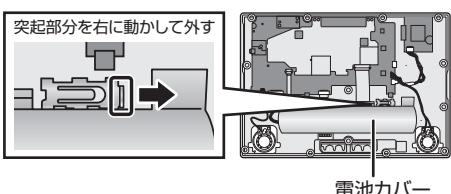


③ 裏面パネルを取り外す

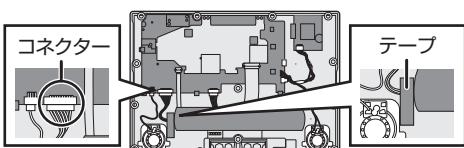


端子ふたを開け、指を掛ける部分を作ると裏面パネルを取り外しやすくなります。

④ 電池カバーを外す



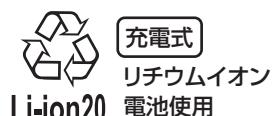
⑤ テープとコネクターを外す (1か所)



⑥ 充電式電池を取り出す

使用済みの充電式電池の取り扱いについて

- コネクター（端子部）をセロハンテープなどで絶縁してください。
- 分解しないでください。
- 不要になった電池は、捨てないで充電式電池リサイクル協力店へご持参ください。



使用済み充電式電池の届け先

最寄りのリサイクル協力店へ

詳細は、一般社団法人 JBRC のホームページをご参照ください。

●ホームページ <https://www.jbrc.com>

著作権など

- 著作物を無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。
- TiVo、G ガイド、G-GUIDE、および G ガイドロゴは、米国 TiVo Corporation および／またはその関連会社の日本国内における商標または登録商標です。
G ガイドは、米国 TiVo Corporation および／またはその関連会社のライセンスに基づいて生産しております。
米国 TiVo Corporation およびその関連会社は、G ガイドが供給する放送番組内容および番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。また、G ガイドに関連する情報・機器・サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
- 電子番組表の表示機能に G ガイドを採用していますが、当社が G ガイドの電子番組表サービスを保証するものではありません。
- 天災、システム障害、放送局側の都合による変更などの事由により、電子番組表サービスが使用できない場合があります。当社は電子番組表サービスの使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
- HDMI、High-Definition Multimedia Interface、および HDMI ロゴは、米国およびその他の国における HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。
- HDAVI Control™ は商標です。
- 「LINE」は LINE 株式会社の商標または登録商標です。
- QR コードは、株式会社デンソーウエーブの登録商標です。
- 「ECHONETLiteAIFF」とエコネットロゴマークはエコネットコンソーシアムの商標です。
- 商標「エコキュート」は関西電力（株）の登録商標です。
- 日本語変換はオムロンソフトウェア（株）のモバイル Wnn を使用しています。
"Mobile Wnn" © OMRON SOFTWARE Co.,Ltd. 1999-2002 All Rights Reserved
- 本製品は、AVC Patent Portfolio License に基づきライセンスされており、以下に記載する行為にかかるお客様の個人的または非営利目的の使用を除いてはライセンスされておりません。
(i) 画像情報を AVC 規格に準拠して（以下、AVC ビデオ）記録すること。
(ii) 個人の活動に従事する消費者によって記録された AVC ビデオ、または、ライセンスを受けた提供者から入手した AVC ビデオを再生すること。
詳細については MPEG LA, LLC ホームページ (<http://www.mpeglab.com>) をご参照ください。
- 本体がテレビ画面に表示する平成丸ゴシック字体は、財団法人日本規格協会を中心に制作グループが共同開発したもので
す。許可なく複製することはできません。

- この製品に使用されているソフトウェアに関する情報は、下記をご参照ください。
 - ・ 本体のソフトウェアについて
モニターの [ホーム] 画面を表示し、“設定” → “取扱説明書” → “ソフトウェアに関するお知らせ”
 - ・ モニターのソフトウェアについて
モニターの [ホーム] 画面を表示し、“設定” → “その他の設定” → “システム情報表示” → “ソフト情報表示”
- メールやデータ放送のポイントなどのデジタル放送に関する情報は、本体が記憶します。万一、本体の不都合によって、これらの情報が消失した場合、復元は不可能です。その内容の補償についてはご容赦ください。
- この取扱説明書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の登録商標または商標です。
- 本機は2019年5月現在のデジタル放送規格の運用条件(著作権保護内容)に基づいて設計されています。
- あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。
- シーン／見どころ情報は、情報提供元より提供された番組関連情報を元に表示しています。当社は、シーン／見どころ情報について、表示結果としての完全性、正確性、網羅性、的確性、十分性、その他あらゆる意味での完成度について、一切保証を行うものではありません。シーン／見どころ情報の正確性、的確性、完成度などに起因した場合は関連して生じたお客様の損失・損害について、当社は一切責任を負わないものとします。
- 天災、システム障害などの事由により、シーン／見どころ情報が表示できない場合があります。当社は、シーン／見どころ情報の使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。



ECHONETLiteAIFF



VIERA Link

?

必要なとき

音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。適度の音量にして

隣り近所へ配慮しましょう。特に静か

な夜間には窓を閉めたり、ヘッドホン 音のエチケット

をご使用になるのも一つの方法です。シンボルマーク



著作権など（続き）

ソフトウェアに関するお知らせ

この製品はオープンソースウェアをソフトウェア部品として利用しています。それらの利用規定に従い、以下に必要事項を表示します。

本製品は、以下の種類のソフトウェアから構成されています。

- (1) パナソニック エンターテインメント & コミュニケーション
株式会社（パナソニック）が独自に開発したソフトウェア
- (2) 第三者が保有しており、パナソニックにライセンスされたソフトウェア
- (3) GNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version2.0 (GPL V2.0)に基づきライセンスされたソフトウェア
- (4) GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version2.1 (LGPL V2.1)に基づきライセンスされたソフトウェア
- (5) GPL V2.0, LGPL V2.1以外の条件に基づきライセンスされたオープンソースソフトウェア

上記(3)～(5)に分類されるソフトウェアは、これら単体で有用であることを期待して頒布されますが、「商品性」または「特定の目的についての適合性」についての默示の保証をしないことを含め、一切の保証はなされません。

詳細は、本製品のソフト情報表示画面から所定の操作により表示されるライセンス条件をご参照ください。

パナソニックは、本製品の発売から少なくとも3年間、以下の問い合わせ窓口にご連絡いただいた方に対し、実費にて、GPL V2.0、LGPL V2.1、またはソースコードの開示義務を課すその他の条件に基づきライセンスされたソフトウェアに対応する完全かつ機械読取り可能なソースコードを、それぞれの著作権者の情報と併せて提供します。

問い合わせ窓口：oss-cd-request@gg.jp.panasonic.com

また、これらソースコードおよび著作権者の情報は、以下のウェブサイトからも自由に無料で入手することができます。

<https://panasonic.net/cns/oss/>

放送やネットワークのサービス事業者が提供する以下のサービス内容は、サービス提供会社の都合により、予告なく変更や終了することがあります。サービスの変更や終了にかかるいかなる損害、損失に対しても当社は責任を負いません。

- 番組表表示や、1ヶ月の番組表、注目番組などの電子番組表サービス
- 宅外リモート接続機能
- インターネットメニュー画面の機能
- その他の放送・ネットワーク事業者が提供するサービス

保証とアフターサービス（よくお読みください）

使いかた・お手入れ・修理などは

■ まず、お買い上げの販売店へご相談ください。

▼ お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電話 () -

お買い上げ日 年 月 日

miniB-CASカード番号

※ miniB-CAS カード番号を記入してください。
お問い合わせのときに必要な場合があります。

修理を依頼されるときは

「故障かな!?」（→30、31）でご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げ日と下記の内容をご連絡ください。

● 製品名 ホームナビゲーション

● 品 番 HF-MC10A2DH

● 故障の状況 できるだけ具体的に

● 保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

● 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

部品代 部品および補助材料代

出張料 技術者を派遣する費用

※ 補修用性能部品の保有期間 7年

当社は、本製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後7年保有しています。

本体を修理依頼するとき

● HDDの初期化（録画内容の消去）に関するお願い

HDDは大変デリケートな部品です。細心の注意を払って修理を行いますが、修理過程においてやむをえず記録内容が失われたり、故障状態によっては HDD の初期化（出荷状態に戻すため、記録内容はすべて失われます）や交換が必要な場合があります。

HDDの初期化に同意できない場合は、その旨を修理をご依頼されるときにご連絡ください。（ただし、初期化しないと修理ができない場合があります）

● 基板交換（エネルギー計測履歴の消去）に関するお願い

修理過程においてやむをえず基板交換を行う場合があります。その場合はエネルギー計測履歴は消去されますので、データの消去に同意できない場合は、その旨を修理をご依頼されるときにご連絡ください。（ただし、基板交換しないと修理ができない場合があります）

?

必要なとき

本機の使用中、何らかの不具合により、正常な録画・エネルギー情報の記録ができなかった場合の内容の補償、録画した内容・エネルギー情報の損失、および直接・間接の損害に対して、当社は一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。

本機を使用できるのは日本国内のみで、外国では電源電圧、放送方式が異なりますので使用できません。
This unit can not be used in foreign country as designed for Japan only.

愛情点検	長年ご使用のホームナビゲーションの点検を！		
	こんな症状はありませんか	<ul style="list-style-type: none">煙が出たり、異常なにおいや音がする映像や音声が出ないことがある内部に水や異物が入った本体に変形や破損した部分があるその他の異常や故障がある	 ご使用中止 故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。
本機 廃棄時の ご注意	2019年5月現在、本機は家電リサイクル法の対象機器ではありません。本機を廃棄される場合はお住まいの地域・自治体の条例などに従って廃棄してください。今後、法制度などが整備された場合はそれに従うようお願い致します。		

パナソニック株式会社 パナソニック エンターテインメント＆コミュニケーションズ株式会社

〒570-0021 大阪府守口市八雲東町1丁目10番12号

© Panasonic Corporation 2019

Printed in China

TQBS0357-1
F0519TN3092